

IDAT 受験者ハンドブック – アプリ (ダウンロードと起動手順 – トライアル)

アプリのダウンロードとシステムチェック

受験者または学校は、試験を受ける前にシステムをテストする必要があります。問題が発生した場合に備えて、試験の少なくとも 24 時間前に行うことを推奨します。試験当日に使用しないデバイスや携帯電話でこの手順を確認することをおすすめします。セットアップテストを行うには、使用可能なコンピュータとサブデバイスが必要です。現在手順を表示しているデバイスは使用しないでください。

1. 試験用デバイスを準備する

学校で試験を受ける場合、必要なもの:

- コンピュータまたはノート PC (十分なバッテリーまたは充電器)
- マイク付きヘッドフォンまたはイヤホン

自宅で IDAT Secure 360 を使用して受験する場合、必要なもの:

[要件の画像ここに挿入]

2. 試験コードと IDAT アプリのダウンロードリンクを探す

⚠ 重要:

- IDAT アプリは必ずデスクトップまたはノート PC にダウンロードしてください。
- 予約確認メールを確認し、最新バージョンの IDAT アプリをダウンロードするリンクを探してください。

IDAT アプリのダウンロードに問題がある場合は、info@idat.org までメールしてください。

3. IDAT アプリを起動する

IDAT アプリを起動する方法:

1. ダウンロードが完了すると、圧縮ファイル (.zip) を受け取ります。
2. それをデスクトップまたは試験当日に簡単に見つけられる場所に解凍します。
3. IDAT アプリのアイコンをダブルクリックして起動します。
 - Windows: 管理者アクセスが必要な場合、右クリック → 管理者として実行。
 - Mac: 「開く」ボタンが表示されない場合、右クリック → 開く。

[警告の画像ここに挿入]

4. トライアルセットアップを完了する

IDAT アプリが正しく起動すると、ログインページが表示されます。受験タイプに応じて適切なトライアルセットアップを開始してください:

- 自宅受験の場合は「IDAT Secure 360 トライアル」をクリック。
- 学校受験の場合は「学校試験トライアル」をクリック。

[オプションの画像ここに挿入]

画面の指示に従って試験デバイスを設定します:

- コンピュータのカメラ: メイン監督用カメラ。
- 携帯デバイスのカメラ: サブ監督用カメラ (自宅受験の場合のみ)。

⚠ Apple ユーザー向けの注意:

モバイルデバイスに次の警告が表示される場合:

“MacBook/Mac に接続されています: この iPhone/iPad を Mac のカメラリストから削除するには切断できます。”

「切断 (DISCONNECT)」をタップして iPhone/iPad をメイン監督カメラとして使用しないでください。

[Apple 警告画像ここに挿入]

コンピュータ (試験用メインデバイス)

カメラは自動的に有効になります。有効にならない場合は、IDAT アプリにカメラとマイクのアクセスを許可してください:

- **Mac:** システム設定 → プライバシーとセキュリティ → カメラ/マイク → IDAT にアクセスを許可。
- **Windows:** 通常は自動的にアクセスが許可されます。許可されない場合はセキュリティ設定を調整してください。

複数のカメラが検出された場合 (仮想カメラを含む)、IDAT アプリの左上にある「メインカメラを選択」 (Set Main Camera) をクリックして正しいカメラを選択してください。

携帯デバイス (自宅受験でのサブ監督カメラとしてのみ使用)

- セットアップページに表示される QR コードをスキャンして携帯デバイスを有効化。
- 監督用に携帯デバイスを正しく配置。
- セットアップデータを送信。

質問がある場合は、info@idat.org にメールしてください。

[携帯設定の画像ここに挿入]

重要

セットアップテストを行わず、試験当日に準備ができていない状態で来ると、受験料を失う可能性があり、自己負担で再予約が必要になる場合があります。詳細については利用規約をご確認ください。